

5 中学校 保健体育科 問題用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

1 平成 29 年 3 月 告示の中学校学習指導要領 保健体育 について、次の 1～3 に答えなさい。

1 次の文章は、各学年の目標及び内容 [保健分野] 目標 を示したものです。文章中の (ア)～(オ) に当てはまる言葉は何ですか。それぞれ書きなさい。

- (1) (ア) 生活における健康・安全について理解するとともに、(イ) を身に付けるようにする。
- (2) 健康についての (ウ) の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯を通じて (エ) の健康の保持増進を目指し、(オ) 生活を営む態度を養う。

2 各学年の目標及び内容 [体育分野] [内容の取扱い] (5) には、集合、整頓、列の増減、方向変換などの行動の仕方を身に付け、能率的で安全な集団としての行動ができるようにするための指導について示されています。能率的で安全な集団としての行動の指導に当たって、留意すべきことは何ですか。簡潔に 2 つ書きなさい。

3 次の文は、指導計画の作成と内容の取扱い 1 (3) を示したものです。ここには、指導計画の作成に当たって、配慮する事項が示されています。文中の (ア)・(イ) に当てはまる語は何ですか。それぞれ書きなさい。

障害のある生徒などについては、学習活動を行う場合に生じる (ア) に応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、(イ) に行うこと。

2 体育分野の領域「体づくり運動」について、次の 1・2 に答えなさい。

1 平成 29 年 3 月 告示の中学校学習指導要領 保健体育 [体育分野 第 3 学年] 内容 A 体づくり運動 (1) には、「次の運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むこと。」と示されています。次の (1)・(2) に答えなさい。

- (1) 運動を継続する意義について、生徒にどのようなことを理解させる必要がありますか。簡潔に 2 つ書きなさい。
- (2) 体ほぐしの運動では、どのようなことを身に付けることができるよう指導することと示されていますか。簡潔に書きなさい。

2 中学校第 3 学年の生徒に、「実生活に生かす運動の計画」において、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てることを指導することとします。新体力テストなどの測定結果を利用する際には、どのようなことに留意する必要がありますか。簡潔に書きなさい。

3 体育分野の領域「水泳」について、次の 1～3 に答えなさい。

- 1 ローリングとは、どのような動きですか。簡潔に書きなさい。
- 2 中学校第 3 学年の生徒に、「リレー」の引継ぎについて指導することとします。安全への配慮からどのように引継ぎを行わせる必要がありますか。簡潔に書きなさい。
- 3 次の図は、二人一組をつくり、互いに相手の安全を確かめる方法を示しています。この方法を何といいますか。その名称を書きなさい。また、この方法は、安全を確かめる目的以外にもどのようなことをねらいとしていますか。簡潔に書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

5 中学校 保健体育科 問題用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

4 体育分野の領域「器械運動」について、次の1～3に答えなさい。

1 次の図1・図2は、「鉄棒運動」の技の一連の動きを示したものです。この技を何といいますか。その名称をそれぞれ書きなさい。

図1

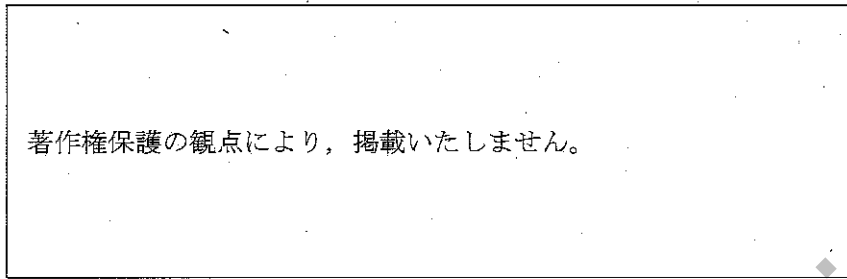
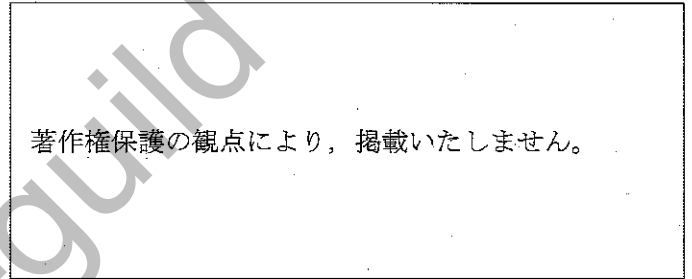


図2

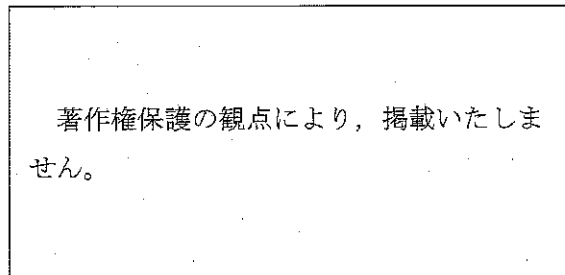


2 「鉄棒運動」において、支持回転技を指導することとします。回転前半で勢いを得るためには、どのようなことを指導する必要がありますか。簡潔に書きなさい。

3 「平均台運動」において、バランスを保ちにくくする要因は何ですか。簡潔に書きなさい。

5 保健分野の内容「傷害の防止」について、次の1～3に答えなさい。

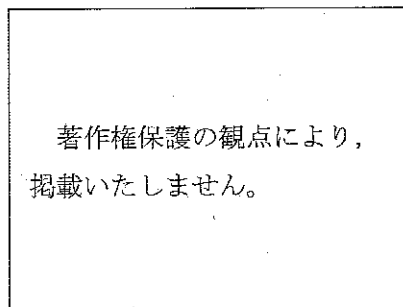
1 次の図は、「止血法」を行っている様子を示したものです。この止血法を何といいますか。その名称を書きなさい。



2 保健分野の授業において、心肺蘇生法の練習用の人形を使用し、二人一組で胸骨圧迫の実習を行うこととします。人形の胸が約5cm沈み込むように強く圧迫するための方法がとれているかをペアで確認させる際、どのような点を確認するように指導しますか。簡潔に2つ書きなさい。

3 AEDについて、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 次の図は、人の上半身を示したものです。AEDの電極パッドを貼り付ける位置として、適切な位置はどこですか。適切な位置を解答用紙の図中にかきなさい。



(2) 傷病者に電極パッドを貼り付ける際に、傷病者の状況で特に注意を払わなければならないのは、どのような場合ですか。簡潔に2つ書きなさい。また、その場合の対応をそれぞれ書きなさい。

5 中学校 保健体育科 問題用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

6 体育分野の領域「武道」について、次の1～5に答えなさい。

1 次の図1・図2は、「柔道」の固め技を示したものです。この技を何とといいますか。その名称をそれぞれ書きなさい。

図1

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

図2

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

2 「柔道」の固め技では、抑え込みの3つの条件を満たして相手を抑えることが必要です。抑え込みの3つの条件とは、何ですか。簡潔に3つ全て書きなさい。

3 「柔道」の授業において、「前回り受け身」を身に付けさせることとします。前回り受け身をする際に、次の図のように前転になってしまう生徒に対して、どのような指導を行いますか。前転になってしまう要因を1つ挙げ、それを改善するための指導を簡潔に書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

4 次の図は、「柔道」の連絡技の一連の様子を示したものです。何という技から何という技に連絡していますか。その名称をそれぞれ書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

5 平成29年3月告示の中学校学習指導要領 保健体育 [体育分野 第3学年] 内容 F 武道 (3) には、「武道に自主的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとする事、自己の責任を果たそうとする事、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする事などや、健康・安全を確保すること。」と示されています。「相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとする事」を身に付けることができるようにするためには、どのようなことを理解させる必要がありますか。簡潔に書きなさい。

5 中学校 保健体育科 問題用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

7 体育分野の領域「球技」について、次の1～3に答えなさい。

1 「ゴール型 サッカー」のルールについて、次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) 次の図1～図3は、「サッカー」の試合中の主審のシグナルを示したものです。このシグナルは何を示していますか。その名称をそれぞれ書きなさい。

図1

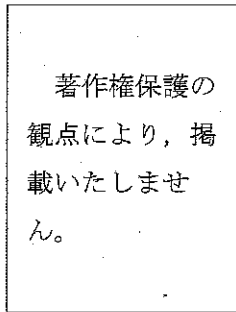


図2

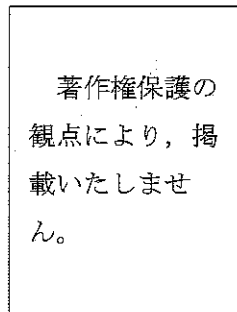
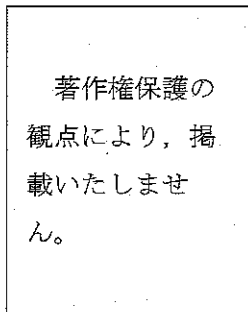


図3



(2) 競技者がオフサイドポジションにいることになるのは、どのような場合ですか。簡潔に書きなさい。

(3) 得点が認められるのは、どのような場合ですか。簡潔に書きなさい。

2 「ネット型 卓球」について、次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) チキータとはどのような打法ですか。簡潔に書きなさい。

(2) 試合中に促進ルールが適用されるのは、どのような場合ですか。簡潔に書きなさい。

(3) 中学校第3学年の生徒に、安定した用具の操作について指導することとします。後進回転(バックスピンの)しているボールに対する返球がネットを越えず、自陣コートに落ちてしまう生徒に対して、どのような指導を行いますか。考えられるラケット操作の技術的な要因を1つ挙げ、それを改善するために指導することを簡潔に書きなさい。

3 「ベースボール型 ソフトボール」について、次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) ダブルベースは、一塁の守備者と打者走者との接触などの危険防止のために用いるベースで、白色部分はフェア地域に、オレンジ色部分はファウル地域に固定されています。次の①～⑤のうち、ダブルベースについて正しいものはどれですか。全て選び、その記号を書きなさい。

① 打球が内野に打たれたとき、外野に打たれたとき、又は、第3ストライクの落球で一塁に走ったときに一塁でプレイが行われた場合は、打者走者は、白色ベースに触れなければならない。

② 一塁のオレンジベースを走り越したのちの打者走者は、オレンジベースに帰塁しなければならない。

③ 一塁でプレイが行われなときは、打者走者はどちらのベースに触塁してもよい。

④ 打者走者が安打で一塁を回り、二塁をうかがったのちに帰塁するのは白色ベースである。

⑤ ピックオフプレイ(牽制球で帰塁)が行われたときは、一塁走者は、オレンジベースに戻らなければならない。

(2) 中学校第3学年の授業において、ゲームを行った際、塁上に走者がいる場面で外野にヒットを打たれたとき、守備者が次にどこに送球したらよいかわからず、走者の進塁や得点を防ぐことができている状況が見られました。このような状況を改善するために、連携した守備を指導することとします。走者の進塁や得点を防ぐための守備を身に付けさせるためにどのような練習を行いますか。簡潔に書きなさい。

5

中学校 保健体育科 解答用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
1	1	(ア)	
		(イ)	
		(ウ)	
		(エ)	
		(オ)	
	2		
	3	(ア)	
		(イ)	
	2	1	(1)
(2)			
2			
3	1		
	2		
	3	名称	
		ねらい	

5 中学校 保健体育科 解答用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
4	1	図1		
		図2		
	2			
	3			
5	1			
	2			
	3	(1)	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 著作権保護の観点により、 掲載いたしません。 </div>	
		(2)	場合	
対応				
場合				
対応				

5

中学校 保健体育科 解答用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
6	1	☒1	
		☒2	
	2		
	3	要因	
		指導	
	4		から 連絡している。
	5		

5

中学校 保健体育科 解答用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
7	1	図1		
		(1) 図2		
		図3		
	(2)			
	(3)			
	2	(1)		
		(2)		
		(3)	要因	
			指導	
	3	(1)		
(2)				

中学校保健体育科採点基準

4枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
1	1	(ア)	個人		各 2 × 5
		(イ)	基本的な技能		
		(ウ)	自他		
		(エ)	心身		
		(オ)	明るく豊かな		
	2	運動の学習に直接必要なものを取り扱うこと。		順序は問わない。 内容を正しくと捉えていれ ば、表現は異なってもよ い。	各 4 × 2
体づくり運動からダンスまでの各運動に関する領域の学習と の関連を図って適切に行うこと。					
3	(ア)	困難さ		各 2 × 2	
	(イ)	組織的			
2	1	(1)	定期的・計画的に運動を続けることは、心や体の健康や体力の 保持増進につながること。	順序は問わない。 内容を正しく捉えていれ ば、表現は異なってもよ い。	各 3 × 2
		(1)	豊かなスポーツライフの実現は、地域などとのコミュニケー ションを広げたり、余暇を充実させたりするなど生活の質を高 めることにもつながること。		
	(2)	手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心 身の状態に気付き、仲間と自主的に関わり合うこと。	内容を正しく捉えていれ ば、表現は異なってもよ い。	6	
2	測定項目の測定結果は、あくまでも体力の要素の1つの側面 であることや、成長の段階によって発達に差があることなどを 理解させ、測定項目の運動のみを行ったり、測定値の向上のため に過度な競争をおったりすることのないようにすること。		内容を正しく捉えていれ ば、表現は異なってもよ い。	9	
3	1	体の中心線を軸に上半身を回転させて、ひねるような動き。		内容を正しく捉えていれ ば、表現は異なってもよ い。	3
	2	跳び込みによる引継ぎをさせず、水中で引継ぎを行わせる。		内容を正しく捉えていれ ば、表現は異なってもよ い。	3
	3	名 称	ボディシステム		ボディ でもよい。
ね らい		互いの進歩の様子を確かめ合ったり、欠点を矯正する 手助けとしたりすること。		内容を正しく捉えていれ ば、表現は異なってもよ い。	5

中学校保健体育科採点基準

4枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点	
4	1	図 1	前方伸膝支持回転		各 3 × 2	20
		図 2	懸垂振動ひねり			
	2	鉄棒を押して(肘を伸ばして)回転半径を大きくしたり、足を振動したりすること。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	8	
	3	平均台の高さが心理的に、狭さは物理的に運動のバランスを保ちにくくする要因となる。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	6	
5	1	直接圧迫止血法			3	26
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・両肘を伸ばしたままで圧迫しているか。 ・組んだ手をしっかりと見て圧迫しているか。 ・垂直に体重をかけて圧迫しているか。 		2つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 2	
	(1)	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> 著作権保護の観点により、 掲載いたしません。 </div>			5	
	3	場 合	①胸が濡れている場合。 ②貼り薬がある場合。 ③医療器具が胸に植え込まれている場合。	それぞれ2つ書かれていればよい。 場合と対応が対応しているものだけを正答とする。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 5 × 2	
	(2)	対 応	①乾いた布やタオルで胸を拭いてから電極パッドを貼り付ける。 ②貼り薬を剥がし、肌に残った薬剤を拭き取ってから電極パッドを貼り付ける。 ③医療器具の出っ張りを避けて電極パッドを貼り付ける。			

中学校保健体育科採点基準

4枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点	
6	1	図1 けさ固め		各 3 × 2	
		図2 上四方固め			
	2	相手が仰向けの姿勢であること。		順序は問わない。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 3
		相手とほぼ向き合っていること。			
		脚を絡まれるなど相手から拘束を受けていないこと。			
3	要 因	<ul style="list-style-type: none"> ・右手の指が内側に向いておらず、左手の横につくことができていない。 ・あごが左肩を向いておらず、右肘、右肩が前に出ている。 ・右足を支点に回ることができていない。 	それぞれ1つ書かれていればよい。 要因と指導が対応しているものだけを正答とする。 問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。	10	
	指 導	<ul style="list-style-type: none"> ・左手と両足で三角形を作るイメージで構えさせる。 ・膝をつき、右脚を立てた姿勢から斜め前へ体重をかける。 ・横受身の姿勢を意識して、回転させる。 			
4	大内刈り から 大外刈り に連絡している。		2つとも合っているものだけを正答とする。	6	
5	伝統的な行動の仕方を大切にするには、自分で自分を律する克己の心に触れるとともに、人間形成につながることを理解させる必要がある。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	6	

40

中学校保健体育科採点基準

4枚のうち4

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
7	1	図1	直接フリーキック		各 3 × 3
		図2	間接フリーキック		
		図3	アドバンテージ		
	(2)	頭、胴体もしくは、足の一部でも、相手競技者のハーフ内にある。そして、競技者の頭、胴体もしくは足の一部でも、ボールおよび後方から2人目の相手競技者より相手競技者のゴールラインに近い位置にある場合。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	6
	(3)	ゴールポストの間とクロスバーの下でボール全体がゴールラインを越えたとき、ゴールにボールを入れたチームが反則を犯していない場合。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	6
	2	(1)	ショートサービスのレシーブやストップに対し攻撃する技で肘を高くしてラケットを脇の下に構え、ボールの左側(右利きの場合)をこすり打つ打法。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。
(2)		1ゲームが10分を過ぎても終了せず、しかも相互の得点の合計が18点に満たない場合。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	6
(3)		要因	返球する際のラケット角度が適切でない。	要因と指導がともに合っているものだけを正答とする。内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	8
	指導	ラケット面をやや上に向けて打ち返すことを指導する。			
3	(1)	③・④		全部合っているものだけを正答とする。	6
	(2)	走者1塁で右中間にヒットを打たれた場面を設定し、ノックをする者は、右中間にヒットになる打球を打つ。 守備者が走者の位置に応じて、走者の進む先の塁に動いたり、中継プレイに備えたりする動きを行い、走者の進む先の塁に送球する練習。		問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。	10

57